



Hewlett Packard
Enterprise

iLO Amplifier Pack 1.40 リリースノート

部品番号: P04464-195
発行: 2019 年 6 月
版数: 1

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、Itanium[®]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]、および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Microsoft[®] および Windows[®] は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®] および Acrobat[®] は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®] および Oracle[®] は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®] は、The Open Group の登録商標です。

説明

iLO Amplifier Pack は、iLO Advanced の機能を活用して迅速な検出、詳細なインベントリレポート、ファームウェア、およびドライバーの更新を可能にする、高度なサーバーインベントリ、ファームウェア、およびドライバーの更新ソリューションです。iLO Amplifier Pack は、ファームウェアとドライバーの大規模更新を目的として、サポートされている数千台のサーバーの迅速なサーバー検出およびインベントリを実行します。

アップデートの推奨

アップデートを推奨します。

旧バージョン情報

iLO Amplifier Pack 1.30 以前のすべてのバージョンです。

製品モデル

iLO Amplifier Pack

サポートされるデバイス

iLO Amplifier Pack は、次の HPE ProLiant サーバーをサポートしています。

- ・ HPE ProLiant Gen8 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー
- ・ HPE ProLiant Gen9 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー
- ・ HPE ProLiant Gen10 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー

前提条件の確認

オペレーティングシステム

注記: オンライン更新に対してのみ、次のオペレーティングシステムがサポートされます。

- ・ Microsoft Windows Server 2019
- ・ Microsoft Windows Server 2016
- ・ Microsoft Windows Server 2012 R2
- ・ Microsoft Windows Server 2012 Essentials
- ・ Microsoft Windows Server 2008 R2
- ・ Microsoft Windows Server 2008 R2 Foundation Edition
- ・ Microsoft Windows HPC Server 2008 R2
- ・ Microsoft Windows Server 2008 x64
- ・ Red Hat Enterprise Linux 7 Server (x86-64)
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6 Server (x86-64)
- ・ SUSE Linux Enterprise Server 15 (x86-64)
- ・ SUSE Linux Enterprise Server 12 (x86-64)
- ・ SUSE Linux Enterprise Server 11 (AMD64/EM64T)
- ・ VMware ESXi Server 6.7
- ・ VMware ESXi Server 6.5
- ・ VMware ESXi Server 6.0

ブラウザ要件

注記: Internet Explorer は、推奨のブラウザではありません。

iLO Amplifier Pack の Web インターフェイスの実行をサポートするブラウザは次のとおりです。

- ・ Chrome v72.0 以降
- ・ Firefox v65.0 以降

以下の設定がブラウザで有効でなければなりません。

- ・ **JavaScript** - このアプリケーションでは、クライアント側の JavaScript が使用されます。
- ・ **Cookies** - 一部の機能が正常に動作するために、必ず Cookie を有効にしてください。

- ・ **ポップアップウィンドウ** - 一部の機能が正常に動作するために、必ずポップアップウィンドウを有効にしてください。ポップアップブロックが無効になっていることを確認してください。
- ・ **TLS** - Web インターフェイスにアクセスするには、必ずブラウザで TLS を有効にしてください。

言語

このリリースでサポートされる言語：

英語

iLO Amplifier Pack をホストするための前提条件

ホストマシンが、次のいずれかを実行するためのハードウェア要件を満たしていることを確認してください。

- ・ VMware ESXi Server v5.5 以降。詳しくは、VMware の Web サイトにあるドキュメントを参照してください。
- ・ Windows Server 2016 または Windows Server 2019 用の Windows ハイパーバイザー。

iLO Amplifier Pack のゲスト VM では、次のリソースが ESXi サーバーおよび Windows Hyper-V で利用できる必要があります。

- ・ 4 vCPU
- ・ 8 GB の RAM
- ・ 100 GB の予約済みハードディスクドライブ領域
- ・ 1.0 Gbps の 2 つのネットワークポート

管理対象サーバーの前提条件

サーバーを iLO Amplifier Pack で管理するには、以下のコンポーネントバージョンを搭載している必要があります。

Gen8 および Gen9 サーバー	Gen10 サーバー
<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 4 v2.30 以降（HPE では iLO 4 v2.54 以降へのアップグレードを推奨）¹ ・ Windows の場合は AMS（iLO Agentless Management Service）v10.6.0 以降、Linux の場合は AMS v2.5.2 以降 ・ HPE SUT v1.8.0 以降（HPE では iSUT v2.0.0 以降へのアップグレードを推奨） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 5 v1.10 以降 ・ Windows の場合は AMS v1.1.0 以降、Linux の場合は AMS v1.0.0 以降 ・ iSUT v2.0.0 以降

¹ iLO Amplifier Pack でファームウェアを更新するには iLO 4 v2.54 以降が必要です。iLO Amplifier Pack を使用したファームウェアのアップグレードについて詳しくは、iLO Amplifier Pack ユーザーガイド（<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-ug-ja>）を参照してください。

必須ソフトウェアの取得について詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

- ・ iLO : <http://www.hpe.com/servers/iLO>
- ・ AMS : <http://www.hpe.com/us/en/product-catalog/detail/pip.5219980.html>
- ・ SUT/iSUT : <http://www.hpe.com/servers/sut>

更新を実行するための前提条件

- ・ Gen8、Gen9、および Gen10 サーバーの場合 : <http://www.hpe.com/servers/SPP> からダウンロードした SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2018.03.0 以降。

注記: HPE は、SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.03.0 を使用することを推奨します。

- ・ ESXi サーバーの場合 : <http://www.hpe.com/servers/SPP> からダウンロードした SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.03.0 以降
- ・ Web サーバーを使用してファームウェアアップデートを行う場合は、Web サーバーに以下が含まれていることを確認してください。
 - SPP iso イメージおよびファイルをホストする HTTP/HTTPS 共有。
 - 正しくダウンロードするための、MIME タイプ設定への以下のファイル拡張子の追加 :
 - .bin
 - .iso
 - .xml
 - .pdb

-
- ❗ **重要:** オンラインでの更新を開始する前に、AMS が実行中であり、SUT モードが **AutoDeployReboot** または **AutoDeploy** に設定されていることを確認します。
-

オンライン更新を実行するための前提条件

Gen8 および Gen9 サーバーのオンライン更新

- ・ Gen8 または Gen9 サーバーにインストールされた HPE SUT (Smart Update Tools) 1.8.0 以降
- ・ iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。
または
SPP (HPE Support Pack for ProLiant) ISO イメージおよびファイルをホストするためのネットワークおよび専用 Web サーバー上の共有 HTTP/HTTPS の場所に抽出された、ファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。
- ・ Windows の場合は AMS (iLO Agentless Management Service) v10.6.0 以降、Linux の場合は AMS v2.5.2 以降

Gen10 サーバーの iLO リポジトリオンライン更新

- ・ Gen10 サーバーにインストールされた iSUT (Integrated Smart Update Tools) v2.3.0 以降
- ・ VMware ESXi OS を実行する Gen10 サーバーの場合は iSUT 2.3.6 以降。

- ・ 高セキュリティ/FIPS モードのサーバーの場合は iSUT 2.3.6 以降
- ・ iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。
- ・ Windows の場合は AMS v1.1.0 以降、Linux の場合は AMS v1.0.0 以降

オフライン更新を実行するための前提条件

Gen8 および Gen9 サーバーのオフライン更新

iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。

または

SPP (HPE Support Pack for ProLiant) ISO イメージおよびファイルをホストするためのネットワークおよび専用 Web サーバー上の共有 HTTP/HTTPS の場所に抽出された、ファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。

Gen10 サーバーの iLO リポジトリオフライン更新

iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェア更新のブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。

サーバーシステムの復元を実行するための前提条件

注記: サーバーシステムのリカバリは HPE ProLiant Gen10 サーバーでのみ実行できます。

リカバリを実行する前に、次のコンポーネントが HPE ProLiant サーバーにインストールされていることを確認してください。

- ・ iLO 5 v1.17 以降
- ・ iLO Advanced のライセンス
- ・ iLO 5 v1.17 以降のファームウェアウィンドウの Smart コンポーネントで構成された SPP
- ・ Configure Manager with Security 権限を持つ iLO Amplifier ユーザー

注記: iLO Amplifier Pack のデフォルトユーザーには、Configure Manager with Security 権限はありません。

インストールとアップグレードの手順

- ・ iLO Amplifier Pack のインストールの手順について詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)（部品番号：P04465-196）に記載の「iLO Amplifier Pack のインストール」を参照してください。
- ・ アップグレード手順について詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)（部品番号：P04465-196）に記載の「アプライアンスファームウェアのアップグレード」を参照してください。

機能強化

このバージョンでは、次の機能と拡張機能のサポートが追加されます。

- ・ **Hyper-V のサポート** : iLO Amplifier Pack は、Windows Server 2016 および Windows Server 2019 上で Microsoft Hyper-V を使用して展開できるようになりました。サポートされているエディションは、Essentials、Standard、および Datacenter です。

iLO Amplifier Pack に HPE InfoSight を接続して、サーバーの問題を表示、管理、およびトラブルシューティングできます。詳細については、<http://www.hpe.com/servers/infosight> を参照してください。
- ・ **ダッシュボードの強化** : ダッシュボードインターフェイスが改良され、サーバーグループ、サーバーモデル、サーバーアラート、およびベースラインコンプライアンスタスク情報のための新しいウィジェットが追加されました。HPE InfoSight ウィジェットでは、AHS の転送サイクルとファイルサイズについての詳細も提供されます。
- ・ **ファームウェアアップデートのステージングと展開** : さまざまなアップデート方法を使用して、メンテナンス以外の期間にサーバーファームウェアのアップデートをステージングし、メンテナンス期間中にこれらのアップデートを展開します。
- ・ **Baseline Compliance Reports** : SPP コンプライアンスレポートのセクションは、Baseline Compliance Reports に改名されました。この機能に関して、iLO Amplifier Pack に機能上の変更はありません。
- ・ **HPE InfoSight の機能強化** :
 - **InfoSight Status Report** : HPE InfoSight への AHS ログの日次転送がいつ発生するかをスケジュールします。InfoSight Status Report ページを使用して、AHS ログ転送のステータスを表示し、1つまたは複数のサーバーに対して手動の AHS ログ収集を起動して、HPE InfoSight バックエンドに送信します。
 - **接続のテストボタン** : InfoSight Registration ページの接続のテストボタンを使用して、HPE InfoSight ポータルへの接続をテストします。
 - **HPE InfoSight への iLO ホスト名、iLO IP アドレス、およびサーバーホスト名の送信** : iLO ホスト名、iLO IP アドレス、および監視対象サーバーのホスト名を HPE InfoSight に渡すことを選択することによって、HPE InfoSight インターフェイスでサーバーを簡単に追跡できます。
- ・ **アプライアンス OS のアップデート** : オペレーティングシステムがアップデートされます。
- ・ iLO Amplifier Pack のサーバーインベントリが強化され、バッテリーの正常性ステータスと iLO の正常性が含まれるようになりました。
- ・ iLO Amplifier Pack のファームウェアレポートが強化され、ハードディスクファームウェアバージョンが含められるようになりました。
- ・ iLO Amplifier Pack が強化され、プロキシサーバー経由の接続のためのユーザー認証がサポートされるようになりました。

解決された問題

このバージョンでは、次の問題が解決されました。

- ・ iLO Amplifier が多数のサーバーを管理しているときのレポートページの応答性が向上しました。
- ・ iLO で匿名データオプションが無効になっているときに HPE ProLiant Gen10 サーバーを iLO Amplifier Pack に追加できなかった問題を修正しました。
- ・ USB または SD カードからの ESXi ブートエラーを防ぐための iLO Amplifier Pack のインベントリプロセスが改善されました。
- ・ 1,000 台を超えるサーバーを含むグループでアクションを実行するときのサーバーグループの安定性の問題を修正しました。
- ・ ホスト名と IP アドレスを使用して HPE InfoSight への接続を確立するための iLO Amplifier Pack の機能を追加しました。
- ・ Active Directory 認証情報を使用して iLO Amplifier Pack に追加されたサーバーの AHS ダウンロード問題を修正しました。

既知の問題

SPP コンプライアンスレポートの生成時に GUI が応答しない

症状

サーバーの数が 1000 を超える場合に SPP コンプライアンスレポートが生成されると、GUI は応答を停止します。

アクション

一度に対象とするサーバーの数を少なくして、SPP コンプライアンスレポートを生成します。

サーバーが GUI にリストされない

症状

サーバーおよび連携グループの両方に FQDN を使用して iLO Amplifier Pack でサーバーが検出された場合、サーバーが GUI にリストされません。

アクション

サーバーと連携グループで検出するときは、IP アドレスを使用してサーバーを検出してください。

サーバーが 2 回リストされる

症状

共有ポートで構成された iLO が IP および FQDN を使用して検出された場合、サーバーは iLO Amplifier Pack で 2 回リストされます。

アクション

IP または FQDN のいずれかで、共有ポートで構成された iLO を検出してください。

iLO 5 v1.30 ファームウェアを搭載したサーバーでは、iLO リポジトリ更新およびサーバー復旧が失敗することがある

症状

iLO 5 v1.30 ファームウェアを搭載したサーバーでは、iLO リポジトリ更新およびサーバー復旧が、次のエラーで失敗することがあります。

1. iLO リポジトリオンライン更新が、インストールセットの作成に失敗しました。

- a. **iLO 応答メッセージ**：プロパティ xxxxxx（コンポーネント名）に対する値 ComponentRepository ファイル名が、指定できる値のリストにありません。
 - b. **解決策**：操作が失敗した場合は、実装がサポートする一覧から値を選択し、リクエストを再発行してください。
2. iLO リポジトリオンライン更新が、コンポーネントの iLO リポジトリへのアップロードに失敗しました。
 3. iLO リポジトリオンライン更新のタスクがタイムアウトしました。

アクション

1. iLO リポジトリをクリアしてから、タスクを再試行してください。
2. iLO 5 v1.37 以上にアップグレードしてからやり直してください。

正しくない CSV ファイルがダウンロードされる

症状

ログ数が 100,000 レコードを超えると、アクティビティログに対して正しくない CSV ファイルがダウンロードされることがあります。

アクション

アクティビティログを 30 日に 1 回クリアしてください。

IPv6 アドレスまたは FQDN を使用して iLO 連携グループを追加できない

症状

IPv6 アドレスまたは FQDN を使用して iLO 連携グループを追加できません。

アクション

IPv4 アドレスを使用して iLO 連携グループを追加します。

iLO Amplifier パックでは、IPv6 を使用した iLO 連携グループの管理はサポートされていません。この機能は、将来のリリースで追加される予定です。

iLO イベントログにブラウザーのログイン/ログアウトメッセージが頻繁に記録される

症状

iLO イベントログに、iLO Amplifier Pack から発生する多数のブラウザーログイン/ログアウトメッセージがあります。

アクション

iLO Amplifier Pack で HPE InfoSight サービスが有効になっている場合、ヘルスステータスを取得するために iLO へのハートビートコールが 10 分ごとに行われます。この操作はブラウザーのログイン/ログアウトとして iLO イベントログに含められます。このイベントは認証呼び出しであり、意図された動作です。iLO イベントログでこれらのイベントを無視してください。

Assets ページにサーバーがほとんど表示されない

症状

iLO Amplifier Pack の再起動後に Assets ページにサーバーがほとんど表示されません。

アクション

iLO Amplifier アプライアンスの起動中にアクセスできないサーバーは、Assets ページに表示されません。サーバー iLO への接続を確認して、手動で追加し直してください。

Web サイト

iLO Amplifier Pack

注記: 製品のフィードバックについては、iloamplifiersupport@hpe.com に電子メールを送信してください。

製品に関するお問い合わせや問題については、当社のサポートチャネルを参照してください。

製品ページ

<http://www.hpe.com/servers/iloamplifierpack>

アクティブ化ポータル

<http://www.hpe.com/downloads/iloamplifierpack>

iLO Amplifier Pack Information Library

<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-docs>

ユーザーガイド

<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-ug-ja>

よくあるご質問

<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-faq-ja>

リリースノート

<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-rn-ja>

iLO

iLO 4

<http://www.hpe.com/info/ilo/docs>

iLO 5

<http://www.hpe.com/info/ilo/docs>

iLO ライセンス

<http://www.hpe.com/info/ilo/licensing>

HPE ProLiant サーバー

HPE ProLiant Gen8 サーバー

<http://www.hpe.com/info/proliantgen8/docs>

HPE ProLiant Gen9 サーバー

<http://www.hpe.com/support/proliantgen9/docs>

HPE ProLiant Gen10 サーバー

<http://www.hpe.com/support/proliantgen10/docs>

HPE InfoSight

HPE InfoSight for Servers

<http://www.hpe.com/servers/infosight>

全般

Hewlett Packard Enterprise Information Library

<http://www.hpe.com/info/EIL>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。